

建設部会長報告

場 所：秋田商工会議所 7階 ホール80

出席者：部会員35名

懇 談：「秋田県の建設行政の話題」

秋田県建設部 建設産業振興統括監 小野 潔 氏

「令和6年度 秋田市の建設に係る重点施策について」

秋田市建設部 次長 有坂 昇 氏

情報提供：「ポリテクセンター秋田能力開発セミナーのご案内」

ポリテクセンター秋田 訓練課 統括職業訓練指導員 行武 俊和 氏

協 議：2024年度部会活動計画(案)

懇談①「秋田県の建設行政の話題」

秋田県建設部 建設産業振興統括監 小野 潔 氏

- 令和6年度の建設部関連予算は令和5年度補正と合わせ約879億円。
- 2050年の人口水準を示した資料では、秋田県の減少率が全国ワーストとなっていることから、本県への財務省の建設投資額減少が懸念されている。人口減少の危機対策においては、女性の県外流出抑制や県外出身者の受入拡大が必要。鍵は雇用であり、少数派の若年層の声が届きにくくシルバー民主主義からの脱却をしなければならない。
- 水災害対策プロジェクトの取組の一つである太平川の河川改修では抜本的な改修が完了することで浸水被害を8割程度防げる。また、全国初の取組みとして、秋田中央道の開口部に令和7年度までに止水壁を設置する。
- 2024年問題といわれる時間外労働上限規制が本年4月より適用された。工期面で折り合いがつかない場合は発注者側の制度理解が不足している可能性もあるため、早い段階で発注者側と協議し、受発注者双方で問題を乗り越えていきたい。

懇談②「令和6年度 秋田市の建設に係る重点施策について」

秋田市建設部 次長 有坂 昇 氏

- 建設部関係の令和6年度当初予算は78.3億円。
- 地方道路交付金事業では、都市計画道路の泉外旭川線と川尻広面線の整備を進めている。泉外旭川線ではJR操車場の下を通す片側2車線のアンダーパスの工事を進め、川尻広面線ではドン・キホーテから南通に通ずる5丁目橋までの路線における横町の区間を市で整備するため、具体的な用地候補交渉を予定している。
- 千秋公園整備事業では、7月中旬に供用開始予定の遊歩道と連動し、今年度中に千秋公園の更なる魅力向上を図るため東側のポケットパークの改修を予定。滞留できる憩いの空間として整備を計画している。
- 週休二日制モデル工事の試行実績は、開始された令和2年度が7.1%であったの対し、昨年度は40%まで伸びている。今年度からは「週休二日の完全実施」を目指し、毎週土曜日の県内公共工事一斉休工に協力をお願いしたい。
- 令和5年7月の豪雨により被害を受けた住宅への補助制度について、申請期限の延長等を国へ要望し被災者救援のため対応している。